

四万十花まつり

四万十市
MAP P41-B3

●菜の花まつり

菜の花まつり期間中の土・日には、地域による物産販売と会場内案内が行われる。



☎0880-35-4171 (四万十市観光協会)
開平成23年3月中旬～4月上旬 入田河川敷
☎車で中村駅から約10分
🅓100台、大型バス要相談

●桜まつり

四万十市の高台にある桜の名所「為松公園」で行われる春のイベント。期間中は桜のライトアップとボンボリの点灯により、夜桜も楽しむことができる。



☎0880-35-4171 (四万十市観光協会)
開平成23年3月下旬～4月上旬 為松公園 車で中村駅から約10分
🅓為松公園下に30台、大型バス駐車可

●玖木の1日橋めぐり・つつじ祭り

四万十川支流黒尊川流域でのつつじ見学と沈下橋めぐり、めし炊き、山菜採り、あめご釣り体験に参加し、地元の人たちとの交流を深めませんか。自然満喫の体験イベント。要事前申込み



☎0880-52-1111 (四万十市西土佐総合支所産業課)
開平成23年4月中旬 四万十市西土佐玖木 車で中村駅から約1時間

●香山寺ふじまつり

市民の森として親しまれている「香山寺」は、例年4月下旬から5月中旬に藤の花の見頃を迎える。イベント当日は藤の花に囲まれながら、琴の演奏や野点などが行われる。



☎0880-35-4171 (四万十市観光協会)
開平成23年4月中旬 香山寺市民の森(世界の藤の里)
車で中村駅から約10分 🅓50台、大型バス駐車不可

●花菖蒲まつり

世界初のトンボ保護区である四万十市トンボ自然公園では、園内がハナショウブで満開となる時期に合わせてぎんざいの販売や生き物探しゲームなどが行われる。



☎0880-35-4171 (四万十市観光協会)
開平成23年6月上旬の土曜日 四万十市具同8055-5
車で中村駅から約10分 🅓100台、大型バス駐車可

●紫陽花まつり

安並水車の里で、水車が紫陽花に包まれる時期、ぜんざいやお茶の接待所、観光案内所を設置。青や桃色のあじさいを眺めながら、野点を楽しむこともできる。



☎0880-35-4171 (四万十市観光協会)
開平成23年6月上旬の土曜日 安並水車の里 車で中村駅から約5分
🅓50台、大型バス駐車不可

「ジョン万次郎資料館」2011年4月リニューアルオープン(予定)

土佐清水市
MAP P41-C4

土佐・龍馬であい博の土佐清水会場「ジョン万・くろしお社中」を設置していた体験交流施設「海の駅あしずり」は、平成23年4月(予定)より社中を「ジョン万次郎資料館」としてリニューアルオープンし郷土の偉人ジョン万次郎を観光資源として活用する。入場料・営業日時は未定。であい博と共に新設したレストスペース(屋内45席・ウッドテラス32席)は、ジョン万次郎資料館のオープンに合わせて営業を再開し、くろしお社中のシアターコーナーも引き続き利用し演出効果を高める。また、土・日・祝日に地産市場「どいっち場」を開催し、四万十・足摺エリアの特産品の即売や鯉のタキ発祥の地・足摺岬本場の炭焼きたたきを試食できるようにする。団体・ツアー客へは事前予約にて平日でも「どいっち場」を開催し、特産品に対するニーズに応えていく。



イメージ

☎0880-82-3155 (体験交流型施設 海の駅あしずり【土佐清水市観光協会】)
土佐清水市養老303 車で高知市から約3時間
🅓有、大型可



イメージ

天日塩づくり体験

黒潮町
MAP P41-C3



塩の攪拌、採塩、選別、袋詰めなどの体験を通じて天日塩ができるまでの過程を学ぶことができる。お楽しみは、精製の過程でできるマグネシウム成分たっぷりの「浴用塩」を使った歯磨きや洗顔。お肌もさっぱりする。塩の小袋のお土産付き。

☎0880-55-2040 (企業組合ソルトビー)
開通年。攪拌作業(ハウス内)が高温になるため、午前中の体験がおすすめ。土日祝日を除く3日前までに予約 開約1時間～1時間30分 開1人～30人 開黒潮町熊野浦90-4 車で高知市から2時間、四万十市から約1時間 有、大型バス可 有、タオル、エプロン、バスタオルを要持参

シーカヤック

黒潮町
MAP P41-C3



青い海に青い空、ほかに何も無い遊海生活始めませんか。スタッフは現役の漁師。海の魅力をご案内します。初心者の方やお子様連れにおすすめのイーザーカヤックやハーフデイクヤックで夏の思い出づくりにぴったり。

☎0880-55-3667 (遊海【ゆうみ】)
開通年 開イーザーカヤック約2時間、ハーフデイクヤック約3時間 開1人～16人 開黒潮町佐賀港周辺 車で高知市から約2時間、四万十市から約40分 有 要予約

海ガメ卵の保護体験

黒潮町
MAP P41-C3



黒潮町には6月から8月にかけてアカウミガメが産卵するために上陸する。卵が無事に孵化して海に帰るように保護活動を行う地元ボランティアの説明を受けた後、海岸に設置した孵化場を見学する。体験場近くで産卵があれば卵を掘る体験を、孵化していれば放流体験と一緒に。

☎0880-31-0233 (一般社団法人 幡多広域観光協議会)
開産卵保護5月中旬～8月中旬。放流体験:8月末～10月中旬 開8:30～14:00 開1～2時間(要相談) 開1～40人(事前に電話予約) 開黒潮町入野海岸 車で高知市から約2時間、四万十市から約30分 有、大型バス可 要タオル・帽子・水筒

西部エリア